

分野	専門分野Ⅱ —成人看護学—	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	成人看護実践論Ⅴ Adult Nursing PracticeⅤ 血液・造血器疾患をもつ人の看護 腎・泌尿器疾患をもつ人の看護 周手術期演習	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	<p>成人看護実践論Ⅴでは生命の根源の部分に関わる機能とする血液・造血器、免疫、腎・泌尿器機能の障害をもつ人の看護を学ぶ。機能障害によっておこる対象の状態を把握するためのフィジカルアセスメントや成人期に多発する代表的な疾患を取り上げ、その疾患の特徴をふまえた看護の実践を学ぶ。</p> <p>またこの科目では周手術期看護の知識・技術と倫理観を統合し、対象に応じた看護実践の基礎となる看護援助技術を演習する。周手術期看護では、安全・安楽な術後経過であるかを判断する能力、適切に判断する能力、適切に対処する能力が求められ、これらを通して術後患者の生活を援助する。演習を通して術前・術後の生活のイメージがつけられ、術後合併症の予防と回復の促進の援助を考えて行く力を養う。</p>		
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 血液疾患・造血、免疫にかかわる諸機能に障害をもつ人の看護を理解する。</li> <li>2. 腎・泌尿器機能に障害をもつ人の看護を理解する。</li> <li>3. 既習の知識・技術と倫理観を統合し、周手術期にある対象に応じた看護過程と看護実践の基礎となる看護技術を理解する。</li> </ol>		
評価方法	<p>終講試験 88 点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血液・造血器疾患をもつ人の看護：20 点</li> <li>・腎・泌尿器疾患をもつ人の看護：20 点</li> <li>・周手術期看護過程：30 点</li> <li>・演習における知識の評価 18 点：6 点×3 (自己血糖採血演習、フットケア演習、体位ドレナージ・スキージング演習における知識)</li> </ul> <p>課題レポート評価 12 点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周手術期術後看護技術演習課題（態度評価減点法を含む）</li> </ul>		
使用テキスト	<p>系統看護学講座 専門Ⅱ 血液・造血器 成人看護学【4】 医学書院  系統看護学講座 専門Ⅱ 内分泌・代謝 成人看護学【6】 医学書院  系統看護学講座 専門Ⅱ 腎・泌尿器 成人看護学【8】 医学書院  系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（医学書院）</p>		
参考図書			
メッセージ	<p>成人期にある人の血液・造血器疾患患者特有の視点と腎・泌尿器疾患をもつ人の看護について学びます。事前学習をして、授業に臨みましょう。</p> <p>講義で学んだことをもとに、周手術期の経過をのイメージをもち、看護過程を考え、手術後の援助技術を演習します。基礎看護学、診断治療に伴う援助技術Ⅱ（周手術期看護）の授業内容を事前に復習しておきましょう。</p>		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	造血機能障害により代表的な検査および治療を受ける人の看護	造血機能障害により代表的な検査および治療を受ける人の看護を学ぶ	造血機能障害により代表的な検査および治療を受ける人の看護 骨髄穿刺時の看護 化学療法時の看護（白血球増加、出血傾向、血栓傾向、リンパ節腫大、脾腫） 造血機能障害により代表的な症状がある人の看護 貧血のある人の看護・出血傾向のある人の看護	講義	
2	白血病により造血機能障害をもつ人の看護	白血病により造血機能障害をもつ人の看護を学ぶ	白血病により造血機能障害をもつ人の看護 病期と看護のポイント 寛解導入期の看護・寛解期の看護・終末期の看護 インフォームドコンセントにおける看護 感染の予防と生活指導	講義	
3	造血幹細胞移植を受ける人の看護	造血幹細胞移植を受ける人の看護を学ぶ	造血幹細胞移植を受ける人の看護 造血幹細胞移植時の看護（移植の理解を促す援助、移植病室在室中の援助、移植片対宿主病の観察と援助、退院後の生活指導） 造血幹細胞移植時の倫理的配慮	講義	
4	腎機能障害における主な症状をもつ人の看護	腎機能低下によって生じる症状の機序と看護について理解する	腎機能障害における主な症状（高血圧・浮腫）をもつ人の看護	講義	
5	膀胱がんをもつ人の看護	膀胱がんの検査、治療について理解し、看護について学ぶ	膀胱がんの病態生理、症状、検査、治療とその看護 膀胱鏡検査、腎機能検査、画像検査（尿路造影）、腎生検 膀胱留置カテーテルの管理、尿路変更術の看護 ウロストミー・回腸導管造設後の看護 日常生活への影響と自立に向けた看護	講義	
6	腎不全と慢性腎臓病をもつ人の看護	慢性腎不全、慢性腎臓病をもつ対象の看護と透析療法における看護について学ぶ	慢性腎臓病と慢性腎不全の病態生理とその症状、検査、治療とその看護 透析療法（透析療法の目的、種類、看護） 腎移植の目的、種類、適応条件とその看護 慢性腎不全を抱える対象と災害看護	講義	
7	自己血糖採血の演習	自己血糖採血を実施する	自己血糖採血について学習・体験する	演習	
8	フットケア演習	フットケアを実施する	フットケアについて学習・体験する	演習	糖尿病療養指導士
9	手術に必要な情報を整理して、情報からアセスメントしてみよう	1.手術に必要な情報がわかる 2.情報からアセスメントを考えることができる	1.手術に必要な情報を呼吸、循環器、凝固系、腎機能、肝臓、栄養、膵臓、電解質、免疫の視点 2.必要な情報をもとにアセスメントする内容	講義 GW	

10	術前・術後カレンダーを作ろう	1.周手術期にある人の術前・術後の経過がイメージできる 2.周手術期にある人の看護の経過がわかる	1.予測される身体的状況と術後合併症 2.手術の経過に合わせた目標 3.周手術期の治療・検査・処置 4.安静度 5.日常生活	GW	
11	手術に向けた患者教育・指導	周手術期にある人の看護の経過がわかり説明できる	「周手術期の経過を術前・術後カレンダーを用いて説明しよう」 看護師、患者、観察の役割を持ってロールプレイング	GW 発表	
12	周手術期術後の看護技術演習	周手術期に必要な看護技術を実施する	術後 1 日目の看護計画をもとに、早期回復にむけた援助技術を実施する。 術後 1 日目のバイタルサイン測定 ・創部の観察 ・疼痛管理 ・呼吸・循環状態の観察 ・ドレーン観察・管理 離床の進め方	演習	
13					
14					体位ドレナージ・スクイーピングを実施する
15			終講試験		